

法人の理念

聖書の教えに基づき、神さまから愛されている者として喜びと感謝の気持ちを持ち、自律的に生き抜く人間の育成に努める

1. 神と人を愛し隣人と共に平和を築く
2. 自然に親しみ、体を鍛え、与えられたいのちを大切にす
3. 知恵と創造力を育み、一人一人に与えられた賜物を生かす

こ

『こひつじポスト』は保育園に対してです。いつでもご利用ください

ご意見・ご要望の受付担当者
ご意見・ご要望の責任者

第三者委員



ポスト

保育参観日『造形の日』のお知らせ

今年のテーマは「夢列車」です。0歳児から5歳児までの各年齢でいろいろな物を制作し、聖愛保育園の『夢列車』を全員で表現します。保護者の皆さまも園全体で活動するようすを楽しみに参観（参加）していただきますようお願いいたします。

日程： 6月 30日（土） 9:00~11:30
場所： 聖愛保育園
内容： 各年齢ごとの造形活動 テーマ：「夢列車」
*参観当日の給食と午後の保育はありません。
*駐車場は野作自治会館駐車場をご利用ください。

保護者会環境整備日について

6月1日（土）は保護者会環境整備日です。夏の保育に向けて園内外の整備（掃除）を行います。子どもたちのための保育環境整備活動です。出来るだけ多くの保護者の方々のご協力をお願いいたします。お天気の具合で実施を迷う場合は12時に最終決定いたしますので園の方にお尋ねください。駐車場は野作自治会館駐車場をご利用ください。

**花の日・子どもの日
(Flower Sunday, Children's Day)**

6月の第2日曜日に教会で任意におこなう行事です。これは19世紀から20世紀にかけて盛んだったアメリカの日曜学校運動のなかで生まれました。教会に集う子どもたちや社会の子どもたちのために祈る日です。また、この季節は一年中で最も多くの花が咲くことから、教会では各自花を持ち寄って教会堂を飾り、神さまの恵みに感謝する礼拝をささげます。そして、子どもたちはその花を持って病院を訪問したり、交番や社会施設などを慰問します。これらのことを通して、子どもたちは感謝と奉仕の精神を学ぶこととなります。聖愛保育園の「花の日」は子どもが神さまに守られて育ててきたことを感謝する時とします。また、日頃お世話になっているご近所、お肉屋さんやお米屋さん、警察署、消防署などに子どもたちがお花を届けます。子どもたちが持ち寄ったお花をアレンジメントしますので前日の6/11（火）にお花を園に持ってきてください。

<年 主 題> ことばに満たされて～ひびきあう～
<年主題聖句> その人は流れのほとりに植えられた木
詩編 1編 3節

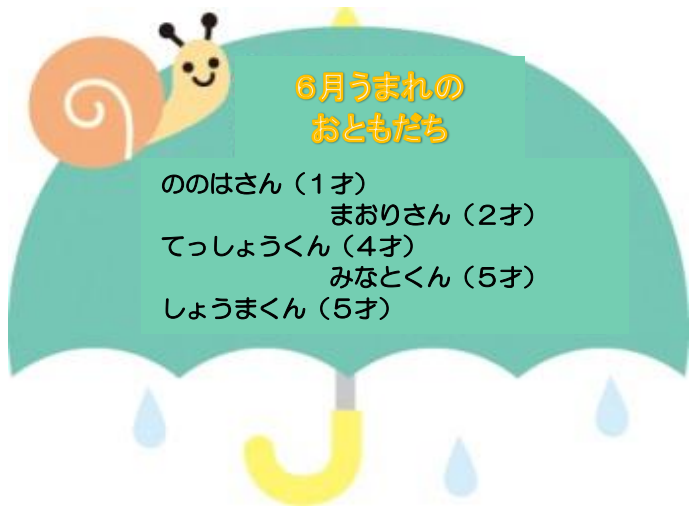
**園だより
こひつじ 6**

2019年 6月 1日

<月主題聖句> 息あるものはこそって 主を賛美せよ。 ハレルヤ
詩編 150編 6節

- 6月主題**
- ひよこ組（0歳児） りす・うさぎ組（1・2歳児）
 - 《動きだす》 《動きだす》
 - *さんびかや子守り歌を心地よくきく *保育者のさんびや祈りのことばに心を合わせようとする
 - *優しいことばかけの中、安心して過ごす *わらべ歌や手遊びを通してことばのリズムを楽しむ
 - *周りのものや人に興味をもち、動きだす *主張やこだわりを認めてもらいながら生活する
 - *保育者や友だちに興味、関心をもって、関わる

- ひつじ・きりん・らいおん組（3・4・5歳児）《関わり合う》
- *神さまが創られた世界を知る
 - *砂・泥・水に触れて遊ぶ中で心地よさを味わう
 - *自分でしたいことが増え、楽しさを感じるとともに葛藤も味わう
 - *絵本やお話しを通して、豊かなことばに出会う



6月の歌

- 讚美歌
♪ことりたちは
♪ばらばらおちる
♪こどもをまねく
月の歌
♪とけいのうた
♪かたつむり
♪かえるのうた（輪唱）
♪あめ
♪あめふりくまのこ
♪だから雨ふり

《6月の予定》

1	土	保護者会環境整備日	16	日	
2	日		17	月	
3	月		18	火	
4	火	たまねぎクッキング①	19	水	園児教会礼拝
5	水	避難訓練・園児教会礼拝	20	木	体 操② / 身体測定
6	木	体 操①	21	金	誕生日会 / 6月度定例職員会議
7	金		22	土	
8	土	聖愛保育園評議員会・理事会	23	日	
9	日		24	月	
10	月	大阪村社教短大保育実習3名	25	火	こひつじひろば②
11	火	こひつじひろば①	26	水	
12	水	花の日礼拝	27	木	
13	木		28	金	
14	金	たまねぎクッキング②	29	土	造形の日 / 全体職員会議
15	土		30	日	

初夏のせいあいファーム

園庭のミニ農園に今年もブロッコリー、なす、きゅうり、オクラ、ピーマン、トマト、ゴーヤ、とうもろこしなどを園児が植えました。また、昨年に引き続き挑戦した玉葱は立派に大きくなって、40個ほど収穫することができました。今月はその玉葱を使って「たまねぎクッキング」をします。そして、5/29（水）には古野町の畑で昨年度のきりん・らいおんさんたちが植えたじゃがいもを収穫してきました。ころころとたくさんじゃが芋が畑から出てきてみんなびっくりにひとり一人がレジ袋にじゃがいもを入れて園まで持って帰ってきました。じゃがいもはど

～今月の日本の郷土料理～

鹿児島県 が ね、
野菜を太めのせん切りにして衣と混ぜ合わせて揚げた形が「かに」に似ていることから鹿児島弁の「かに」＝「がね」と呼ばれています。手近な材料を使って、簡単にできる料理であり、こどものおやつにもなります。地域によってはそば粉を使ったり、甘みは黒砂糖

6月、雨の季節を迎えました。梅雨明けの7月の半ばまでしばらくは空模様と相談しながらの保育となりそうです。

先月は大津の保育園児の交通事故、また川崎の小学生とその保護者が犠牲となった無差別殺傷事件など、悲しく辛いニュースが続きました。聖愛保育園の保育の方針のひとつに「自然に親しみ、体を鍛え、あたえられたいのちを大切にす」とあり、私たちはそのことへの実践のひとつとして園外へのお散歩を積極的に保育に取り入れていきます。私たちはこの度の事故や事件のニュースに、私たちの行っている安全対策について改めて確認する時を与えられました。お散歩コースの安全や職員配置、こどもたちへの言葉かけなどを再確認し、またこどもたちが自ら危険から逃れる術を実際に遊びの中に取り入れて伝えてゆくなど、今まで以上に園児の安全確保に努め、そして楽しく戸外での活動ができるように努力していきたいと思ひます。

悲しい出来事でしたが、4・5歳児の礼拝の際にはこれらの事故、事件にふれ、「いのち」についてこどもたちとともに考えました。こどもたちは真剣に話を聞き、突然奪われる「いのち」が家族はもちろん、どれほど多くの人々を悲しませることになるのか、ということ、そして、刃物や武器を振り回すということの結果がどうということなのかを知りました。聖愛保育園では「ばん！ばん！」と銃を撃ったり、剣を振り回すあそびはしないように伝えていきます。今回のことで銃を撃つこと、剣（刃物）を振り回すことは絶対にあってはならない相手の死であつたり、戦争に繋がることをこどもたちなりに身近な感覚で理解できたように思ひます。保護者の皆さまには今後も聖愛保育園の保育にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。聖愛保育園 園長 中辻邦子

聖愛ファミリー
～神さまの愛につつまれ育つ、たくましく思いやりのある子～
社会福祉法人泉カナン会 聖愛保育園
理事長 安達 英行 園長 中辻 邦子
〒586-0023 河内長野市野作町11-46 TEL0721-52-2973 fax0721-52-2987
ホームページ http://www.seiai.info